



生 物多様性条約第10回締約国会議が日本で開かれるなど、環境の保全が今日大きなテーマになっていきます。

このほどこの環境の問題を真正面から取り上げた洞爺湖温泉小学校4年生の「洞爺湖新聞」が、室蘭民報社主催の「第25回室蘭地方小、中学校新聞コンクール」

第25回室蘭地方小、中学校新聞コンクール 最優秀賞受賞

洞爺湖温泉小学校4年生

で最優秀賞（小学生の部）を受賞しました。

同小の4年生8人は、春から総合的な学習で、西山火口散策路見学や洞爺湖でのウチダザリガニの観察など、数回にわたって校外学習を行い、身近にある有珠山や洞爺湖の生き物について調べ、その成果を新聞にまとめました。

火山チームと生き物チームの2班に分れ、火山チームは、有珠山噴火の歴史や世界的に珍しい噴火による地溝変形（グラベン）などについて詳しく調べました。生き物チームは、外来生物の繁殖から生態系への影響について調べ上げ、「洞爺湖を外来生物から守りたい」という強い思いを込めました。

すべての生き物はつながりがあり、自分たちの生活と無関係ではないという一貫した内容が、審査員の高い評価を得ました。

児童らは、自分たちの書いたことが選ばれびっくりした「いっしょにやって絆が深まった」など満面の笑みをうかべ受賞を喜び、担任の佐藤先生も「受賞は、子ども達に大きな自信となった」とこの快挙に驚きを表していました。

ダイバー洞爺湖を清掃 ウチダザリガニも駆除

洞爺湖の環境保護活動に取り組んでいるUWクリーンレイク洞爺湖（室田欣弘代表）が主催して、洞爺湖のウチダザリガニを防除して、湖底のゴミを拾う体験ツアーが、洞爺サンパレス前の棧橋で行われました。

この日は、北大、酪農学園大の学生と札幌市から



洞爺湖の清掃を行うダイバーら

の一般ツアー合わせて約20人のダイバーが参加。約1時間半ほど潜水し、ウチダザリガニ約340匹と空き瓶、空き缶など約30*のゴミを拾い上げました。

東奔西走

連日多くの人で賑わった秋の味覚祭り。温泉誕生100年の記念イベントもこれで終了です。アニメ、食といろんなカードで、この誕生100年を祝ってきました。せっかくのこの盛り上がり来年から賑わいにつなげていきたいものです。

(H.O)



今 年6月の札幌虹田・洞爺湖会で、元気な姿を見せてい

元虹田町長

岡村正吉さん死去 リーダーシップで行政手腕

た旧虹田町の岡村正吉元虹田町長が、10月2日亡くなりました。88歳。東大卒の異色の町長として、昭和49年6月、51歳で故郷旧虹田町の町長に就任し、6期24年務めました。

1期目の昭和52年の有珠山噴火では、「噴火町長」として、災害の対応に尽力し、積極的な

中央への陳情により早期の災害復興への道を切り拓き、町民への信頼を一層深めました。

噴火後の観光振興のため誘致した全国オールドボーイロードレース洞爺湖マラソンの前身（や北海道ツアーデーマーチは、現在も続けられています。

またレイクトピア21推進協議会会長、胆振管内町村会会長などを歴任し、町内にとどまらず、広い範囲で行政手腕を発揮し、現在の西胆振の広域連携の基盤を作りました。